

C08L 高分子化合物の組成物 (重合性単量体に基づく組成物 C08F, C08G; 人造フィラメントまたは人造繊維 D01F; 繊維処理用組成物 D06) [2]

## 注

注 [2006.01]

1. このサブクラスにおいて下記の用語は、以下に示される意味で用いられる:

・ “ゴム” という用語は、次を包含する;

a. 天然ジエン系ゴムまたは共役ジエンゴム;

b. ゴム一般 (天然ゴムまたは共役ジエンゴム以外の特別なゴムに関しては、当該特別なゴムの高分子化合物の組成物を包含するグル - プを参照のこと)

2. このサブクラスにおいては:

a. ゴムの組成物は、その組成物を構成する高分子化合物の成分の重量による相互の割合に応じて分類する;

b. ゴムの組成物は、最も高い割合で存在する高分子化合物の単独の要素または複数の要素に従って分類する; すべての当該成分が同じ割合で存在するならば、そのゴムの組成物はその様な成分のそれぞれに従って分類する。

3. 上記注 (2) に従う分類では識別されない化合物がゴムの組成物を構成する高分子化合物のいずれかの成分であり、当該成分の新規で非自明的であると断定される使用もこのサブクラスに分類しなければならない。例えば、80 部のポリエチレンおよび 20 部のポリ塩化ビニルを含む組成物は、ポリ塩化ビニルの使用が新規かつ非自明であると断定される場合は、グル - プ C08123/06 および C08127/06 の双方に分類する。

4. 上記注 (2) または注 (3) に従う分類では識別されない化合物がゴムの組成物を構成する高分子化合物のいずれかの成分であり、探索調査のために重要な情報を表していると思われる成分も、このサブクラスに分類しなければならない。これは例えば、分類記号の組み合わせによる組成物の探索を可能にすることが重要であると考えられる場合であることもある。こうした非義務的分類は、“付加情報” として付与されるべきである。

## サブクラス内の索引

### サブクラス内の索引

多糖類、またはその誘導体の組成物 ..... 1/00-5/00

ゴムまたはその誘導体の組成物 ..... 7/00-21/00

炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる高分子化合物の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 ..... 23/00-57/00

炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物

59/00-87/00

天然高分子化合物またはその誘導体の組成物

89/00-99/00

不特定の高分子化合物の組成物 ..... 101/00

多糖類またはその誘導体の組成物 [2]

1/00 セルロ - ス、変性セルロ - スまたはセルロ - ス誘導体の組成物 [2]

1/02 ・セルロ - ス; 変性セルロ - ス [2]

1/04 ・酸化セルロ - ス; ヒドロセルロ - ス [2]

1/06 ・水和セルロ - ス [2]

1/08 ・セルロ - ス誘導体 [2]

1/10 ・有機酸のエステル [2]

1/12 ・酢酸セルロ - ス [2]

1/14 ・混合エステル、例、酢酸酪酸セルロ - ス [2]

1/16 ・無機酸のエステル [2]

1/18 ・硝酸セルロ - ス [2]

1/20 ・有機酸と無機酸の混合エステル [2]

1/22 ・セルロ - スザンテ - ト [2]

1/24 ・ビスコ - ス [2]

1/26 ・セルロ - スエ - テル [2]

1/28 ... アルキルエ - テル [2]

1/30 ... アリ - ルエ - テル; アラルキルエ - テル [2]

1/32 ・セルロ - スエ - テルエステル [2]

3/00 でん粉、アミロ - スもしくはアミロペクチンまたはそれらの誘導体もしくは分解生成物の組成物 [2]

3/02 ・でん粉; その分解生成物、例、デキストリン [2]

3/04 ・でん粉誘導体 [2]

3/06 ・エステル [2]

3/08 ・エ - テル [2]

3/10 ・酸化でん粉 [2]

3/12 ・アミロ - ス; アミロペクチン; それらの分解生成物 [2]

3/14 ・アミロ - ス誘導体; アミロペクチン誘導体 [2]

3/16 ・エステル [2]

3/18 ・エ - テル [2]

3/20 ・酸化アミロ - ス; 酸化アミロペクチン [2]

5/00 グル - プ C08L1/00 または C08L3/00 に属さない多糖類またはその誘導体の組成物 [2]

5/02 ・デキストラン; その誘導体 [2]

5/04 ・アルギン酸; その誘導体 [2]

5/06 ・ペクチン; その誘導体 [2]

5/08 ・キチン; コンドロイチン硫酸; ヒアルロン酸; それらの誘導体 [2]

5/10 ・ヘパリン; その誘導体 [2]

5/12 ・寒天; その誘導体 [2]

5/14 ・ヘミセルロ - ス; その誘導体 [2]

5/16 ・シクロデキストリン; その誘導体 [2]

ゴムまたはその誘導体の組成物 [2]

7/00 天然ゴムの組成物 [2]

7/02 ・ラテックス [2]

9/00 共役ジエン炭化水素の単独重合体または共重合体の組成物 [2]

9/02 ・アクリロニトリルとの共重合体 [2]

9/04 ・ラテックス [2]

9/06 ・スチレンとの共重合体 [2]

9/08 ・ラテックス [2]

9/10 ・ラテックス (C08L9/04, C08L9/08 が優先) [2]

11/00 クロロプレンの単独重合体または共重合体の組成物 [2]

11/02 ・ラテックス [2]

13/00 カルボキシル基を含有するゴムの組成物 [2]

13/02 ・ラテックス [2]

15/00 ゴム誘導体の組成物 (C08L11/00, C08L13/00 が優先) [4]

15/02 ・ハロゲンを含有するゴム誘導体 [2]

17/00 再生ゴムの組成物 [2]

19/00 グル - プ C08L7/00-C08L17/00 に属さないゴムの組成物 [2]

19/02 ・ラテックス [2]

21/00 特定化されていないゴムの組成物 [2]

21/02 ・ラテックス [2]

炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応により得られる高分子化合物の組成物 [2]

(1) グル - プ C08L23/00 から C08L49/00 においては、“脂肪族基” という語は、次の (a) - (c) に対する各結合によって停止されているとみられる非環式または非芳香族炭素環式の炭素骨格を意味する。[8]

(a) 炭素以外の元素 ;[8]	23/32	..りん含有化合物またはいおう含有化合物との反応による [2006.01]
(b) 炭素以外の 1 個の原子に対する二重結合を持つ炭素原子 ;[8]	23/34	...クロロスルホン化による [2]
(c) 芳香族炭素環または複素環 [8]	23/36	..窒素含有化合物との反応, 例 . ニトロ化, による [2006.01]
(2) グル - プ C08L23/00 から C08L49/00 においては, 相反する指示がない限り, 共重合体は主成分の単量体に基づいて分類する。 [8]	25/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少くとも 1 つが芳香族炭素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
23/00  ただ 1 個の炭素 炭素二重結合を有する不飽和脂肪族炭化水素の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	25/02	・炭化水素の単独重合体または共重合体 [2]
23/02  ・化学的な後処理によって変性されていないもの [2025.01]	25/04	..スチレンの単独重合体または共重合体 [2]
23/025  ..オレフィン以外の単量体を有する, 特定されていないオレフィンの共重合体 [2025.01]	25/06	...ポリスチレン [2]
23/04  ..エテンの単独重合体または共重合体 [2006.01]	25/08	...スチレンの共重合体 (C08L29/08, C08L35/06, C08L55/02 が優先) [2]
23/06  ...ポリエチレン [2006.01]	25/10	....共役ジエンとの [2]
23/08  ...エテンの共重合体 (C08L23/16 が優先) [2025.01]	25/12	....不飽和ニトリルとの [2]
23/0807  ....4 つ以上の炭素原子のみを含む不飽和炭化水素を含むもの [2025.01]	25/14	....不飽和エステルとの [2]
23/0846  ....炭素原子または水素原子以外の原子を含む不飽和炭化水素を含むもの [2025.01]	25/16	..アルキル置換スチレンの単独重合体または共重合体 [2]
23/0853  .....エチレン酢酸ビニル共重合体 [2025.01]	25/18	・炭素および水素以外の元素を含有する芳香族単量体の単独重合体または共重合体 [2]
23/0861  .....ケン化共重合体, 例 . エチレンビニルアルコ - ル共重合体 [2025.01]	27/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少くとも 1 つがハロゲンによって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
23/0869  .....不飽和酸を含むもの, 例 . [メタクリル酸または] アクリル酸; 不飽和エステルを含むもの, 例 . [メタクリル酸エステルまたは] アクリル酸エステル [2025.01]	27/02	・化学的な後処理によって変性されていないもの [2]
23/0876  .....その塩, 例 . アイオノマ - [2025.01]	27/04	..塩素原子を含有するもの [2]
23/0884  .....エポキシド - 含有エステル [2025.01]	27/06	...塩化ビニルの単独重合体または共重合体 [2]
23/0892  .....炭素原子, 水素原子または酸素原子以外の原子を含む単量体を含むもの [2025.01]	27/08	...塩化ビニリデンの単独重合体または共重合体 [2]
23/10  ..プロペンの単独重合体または共重合体 [2]	27/10	..臭素原子またはよう素原子を含有するもの [2]
23/12  ...ポリプロペン [2]	27/12	..ふっ素を含有するもの [2]
23/14  ...プロペンの共重合体 (C08L23/16 が優先) [2]	27/14	...ふっ化ビニルの単独重合体または共重合体 [2]
23/16  ..エチレン プロピレン共重合体またはエチレン プロピレンジエン共重合体 [2006.01]	27/16	...ふっ化ビニリデンの単独重合体または共重合体 [2]
23/18  ..4 以上の炭素原子を有する炭化水素の単独重合体または共重合体 [2025.01]	27/18	...テトラフルオロエテンの単独重合体または共重合体 [2006.01]
23/20  ...炭素数が 4-9 のもの [2025.01]	27/20	...ヘキサフルオロプロペンの単独重合体または共重合体 [2]
23/22  ...イソブテンの共重合体; プチルゴム; 他のイソオレフィンの単独重合体または共重合体 [2025.01]	27/22	・化学的な後処理によって変性されたもの [2]
23/24  ...炭素数が 10 以上のもの [2]	27/24	..ハロゲン化されたもの [2]
23/26  ・化学的な後処理によって変性されたもの (ケン化共重合体 C08L23/0861; 不飽和酸塩 C08L23/0876) [2025.01]	29/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少くとも 1 つがアルコ - ル, エ - テル, アルデヒド, ケトン, アセタ - ルまたはケタ - ル基によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物; 不飽和アルコ - ルと飽和カルボン酸とのエステルの重合体を加水分解したものの組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
23/28  ..ハロゲンまたはハロゲン含有化合物との反応による (C08L23/32 が優先) [2025.01]	29/02	・不飽和アルコ - ルの単独重合体または共重合体 (C08L29/14 が優先) [2]
23/283  ...ハロゲン化イソオレフィン単独重合体または共重合体 [2025.01]	29/04	..ポリビニルアルコ - ル; 不飽和アルコ - ルと飽和カルボン酸とのエステルの単独重合体または共重合体の部分加水分解物 [2]
23/286  ...塩素化ポリエチレン [2025.01]		
23/30  ..酸化による [2]		

A	添加剤に特徴のあるもの	33/14	・ハロゲン、窒素、いおうまたはカルボキシル基の酸素以外の酸素原子を含有するエステルの [2]
B	ポリマ - ブレンド ( その他の高分子との )	33/16	・・・ハロゲン原子を含有するエステルの単独重合体または共重合体 [2]
C	・付加系ポリマ - ブレンド	33/18	・ニトリルの単独重合体または共重合体 [2]
D	・縮合系ポリマ - ブレンド	33/20	・アクリロニトリルの単独重合体または共重合体 ( C08L55/02 が優先 ) [2]
U	NCO、NCS 化合物含有	33/22	・4 個以上の炭素原子を含有するニトリルの単独重合体または共重合体 [2]
G	上記に特徴を有しない溶液・分散液 ( PVA 含水ゲル )	33/24	・アミドまたはイミドの単独重合体または共重合体 [2]
S	EVAc ( 部分 ) ケン化物	33/26	・アクリルアミドまたはメタクリルアミドの単独重合体または共重合体 [2]
Z	その他	35/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つがカルボキシル基によって停止されており、そして分子中に少なくとも 1 個の他のカルボキシル基をもつ化合物、その塩、無水物、エステル、アミド、イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
29/06	・アリルアルコ - ルの共重合体 [2]	35/02	・エステルの単独重合体または共重合体 ( C08L35/06、C08L35/08 が優先 ) [2]
29/08	・・・ビニル芳香族単量体との [2]	35/04	・ニトリルの単独重合体または共重合体 ( C08L35/06、C08L35/08 が優先 ) [2]
29/10	・不飽和エ - テルの単独重合体または共重合体 ( C08L35/08 が優先 ) [2]	35/06	・ビニル芳香族単量体との共重合体 [2]
29/12	・不飽和ケトンの単独重合体または共重合体 [2]	35/08	・ビニルエ - テルとの共重合体 [2]
29/14	・不飽和アセタ - ルまたはケタ - ルの重合によって、または不飽和アルコ - ルの重合体の後処理によって得られるアセタ - ルまたはケタ - ルの単独重合体または共重合体 [2]	37/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つが酸素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物 ( 多官能性の酸の環状エステルの C08L31/00；不飽和酸の環状無水物の C08L35/00 )；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
31/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つが飽和カルボン酸の、炭酸のまたはハロギ酸のアシロキシ基によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物 ( 加水分解重合体の組成物 C08L29/00 )；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	39/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つが窒素に対する単結合もしくは二重結合または窒素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
31/02	・モノカルボン酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]	39/02	・ビニルアミンの単独重合体または共重合体 [2]
31/04	・酢酸ビニルの単独重合体または共重合体 [2]	39/04	・窒素含有複素環を有する単量体の単独重合体または共重合体 [2]
A	添加剤に特徴のあるもの	39/06	・N ビニル ピロリドンの単独重合体または共重合体 [2]
B	ポリマ - ブレンド ( その他の高分子との )	39/08	・ビニル ピリジンの単独重合体または共重合体 [2]
C	・付加系ポリマ - ブレンド	41/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つがいおうに対する結合またはいおう含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
D	・縮合系ポリマ - ブレンド	43/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、ほう素、けい素、りん、セレン、テルルまたは金属を有する化合物を含有する化合物の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
G	上記に特徴を有しない溶液分散液	43/02	・りん含有単量体の単独重合体または共重合体 [2]
S	エチレン酢酸ビニル共重合体	43/04	・けい素含有単量体の単独重合体または共重合体 [2]
Z	その他		
31/06	・多価カルボン酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]		
31/08	・フタル酸の [2]		
33/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、そのうちのただ 1 つの脂肪族基がただ 1 つのカルボキシル基によって停止されている化合物、またはその塩、無水物、エステル、アミド、イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]		
33/02	・酸の単独重合体または共重合体；その金属塩またはアンモニウム塩 [2]		
33/04	・エステルの単独重合体または共重合体 [2]		
33/06	・炭素、水素および酸素のみを含有し、しかもその酸素はカルボキシル基の一部としてのみ存在するエステルの [2]		
33/08	・・・アクリル酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]		
33/10	・・・メタクリル酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]		
33/12	・・・メチルメタクリレ - トの単独重合体または共重合体 [2]		

45/00	側鎖に不飽和脂肪族基をもたず、炭素環または複素環系に1個以上の炭素 炭素二重結合をもつ化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 (環状無水物またはイミドの C08L35/00; 多官能性酸の環状エステル C08L31/00) [2]	61/00	アルデヒドまたはケトンの縮重合体の組成物 (ポリアルコ - ルとの C08L59/00; ポリニトリルとの C08L77/00); そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
45/02	・クマロン インデン重合体の [2]	61/02	・アルデヒドまたはケトンのみの縮重合体 [2]
47/00	1個以上の不飽和脂肪族基をもち、少なくともその1つが2個以上の炭素 炭素二重結合を含有する化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 (C08L45/00 が優先; 共役ジエンゴムの C08L9/00-C08L21/00) [2]	61/04	・アルデヒドまたはケトンとフェノ - ルのみとの縮重合体 [2]
49/00	1個以上の炭素 炭素三重結合をもつ化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	61/06	・アルデヒドとフェノ - ルとの [2]
51/00	グラフト成分が炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られるグラフト重合体の組成物 (ABS 重合体 C08L55/02); そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	61/08	・多価フェノ - ルとの [2]
51/02	・多糖類にグラフトされた [2]	61/10	・フェノ - ル ホルムアルデヒド縮合物 [2]
51/04	・ゴムにグラフトされた [2]	61/12	・多価フェノ - ルとの [2]
51/06	・ただ1個の炭素 炭素二重結合を含有する脂肪族炭化水素の単独重合体または共重合体にグラフトされた [2]	61/14	・変性フェノ - ル アルデヒド縮合物 [2]
51/08	・不飽和炭素 炭素結合のみが関与する以外の反応によって得られる高分子化合物にグラフトされた [2]	61/16	・ケトンとフェノ - ルとの [2]
51/10	・無機材料にグラフトされた [3]	61/18	・アルデヒドまたはケトンと芳香族炭化水素またはそのハロゲン誘導体のみとの縮重合体 [2]
53/00	炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる重合体の連鎖を少なくとも1個含有するブロック共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	61/20	・アルデヒドまたはケトンと窒素に結合した水素を含む化合物のみとの縮重合体 (アミノフェノ - ルとの C08L61/04) [2]
53/02	・ビニル芳香族単量体および共役ジエンの [2]	61/22	・アルデヒドと非環式または炭素環式化合物との [2]
55/00	グル - プ C08L23/00-C08L53/00 に属さない、炭素 炭素不飽和結合のみが関与する重合反応によって得られる単独重合体または共重合体の組成物 [2]	61/24	・尿素またはチオ尿素との [2]
55/02	・ABS (アクリロニトリルブタジエンスチレン) 重合体 [2]	61/26	・アルデヒドと複素環式化合物との [2]
55/04	・ジエン合成によってえられるポリ付加物 [2]	61/28	・メラミンとの [2]
57/00	炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によってえられる不特定重合体の組成物 [2]	61/30	・アルデヒドと複素環式および非環式または炭素環式化合物との [2]
57/02	・鉱油炭化水素の共重合体 [2]	61/32	・変性アミン アルデヒド縮合物 [2]
57/04	・単量体の少量成分のみが示された共重合体 [2]	61/34	・アルデヒドまたはケトンとグル - プ C08L61/04, C08L61/18 および C08L61/20 の少なくとも2個に属する単量体との縮重合体 [2]
57/06	・炭素および水素以外の元素を含む単独重合体または共重合体 [2]	63/00	エポキシ樹脂の組成物; エポキシ樹脂の誘導体の組成物 [2]
57/08	・ハロゲン原子を含むもの [2]	A	重合体との混合物
57/10	・酸素原子を含むもの [2]	B	・フェノ - ル樹脂との混合物
57/12	・窒素原子を含むもの [2]	C	添加剤との混合物
炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物の組成物 [2]		Z	その他
59/00	ポリアセタ - ルの組成物; ポリアセタ - ルの誘導体の組成物 (ポリビニルアセタ - ルのもの C08L29/14) [2]	63/02	・ビスフェノ - ルのポリグリシジルエ - テル [2]
59/02	・ポリオキシメチレン連鎖のみを含むポリアセタ - ル [2]	63/04	・エポキシノボラック [2]
59/04	・ポリオキシメチレン共重合体 [3]	63/06	・トリグリシジルイソシアヌレ - ト [2]
		63/08	・エポキシ化重合ポリエン [2]
		63/10	・不飽和化合物で変性されたエポキシ樹脂 [2]
		注	
		相反する指示がない限り、グル - プ C08L65/00-C08L85/00 において、主鎖に2個の異なる結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物は、多量に存在する結合にしたがってのみ分類する。 [2]	
		65/00	主鎖に炭素 炭素結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物 (C08L7/00-C08L57/00, C08L61/00 が優先) ; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
		65/02	・ポリフェニレン [2]
		65/04	・ポリキシリレン [2]
		67/00	主鎖にカルボン酸エステル結合を形成する反応によって得られるポリエステルの組成物 (ポリエステル アミドの C08L77/12; ポリエステル イミドの C08L79/08) ; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]

67/02	・ジカルボン酸およびジヒドロキシ化合物から誘導されたポリエステル (C08L67/06 が優先) [2]	77/04	・ - アミノ - カルボン酸から誘導されたポリアミド (C08L77/10 が優先) [2]
67/03	・芳香族環に直接結合したヒドロキシおよびカルボシキル基を有するジカルボン酸およびジヒドロキシ化合物 [5]	77/06	・ポリアミンおよびポリカルボン酸から誘導されたポリアミド (C08L77/10 が優先) [2]
67/04	・ヒドロキシカルボン酸, 例, ラクトン, より誘導されたポリエステル (C08L67/06 が優先) [2]	77/08	・ポリアミンおよび重合不飽和脂肪酸からのもの [2]
67/06	・不飽和ポリエステル [2]	77/10	・アミノカルボン酸のまたはポリアミンおよびポリカルボン酸の芳香族結合アミノ基および芳香族結合カルボシキル基から誘導されたポリアミド [2]
67/07	・末端の炭素 炭素不飽和結合を有するもの [5]	77/12	・ポリエステル アミド [2]
67/08	・高級脂肪油またはその酸により, または天然樹脂または樹脂酸により変性されたポリエステル [2]	79/00	グル - プ C08L61/00-C08L77/00 に属さない, 主鎖のみに酸素または炭素を含みまたは含まずに窒素を含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物 [2]
69/00	ポリカ - ボネ - トの組成物; ポリカ - ボネ - トの誘導体の組成物 [2]	A	ポリアニリン
71/00	主鎖にエ - テル結合を形成する反応によって得られるポリエ - テルの組成物 (ポリアセタ - ルの C08L59/00; エポキシ樹脂の C08L63/00; ポリチオエ - テルエ - テルの C08L81/02; ポリエ - テルスルホンの C08L81/06); そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	B	ポリアミノビスマレイミド
A	炭素 - 炭素不飽和結合を有するポリエ - テル (71/02 - 14 に優先)	Z	その他
B	・末端に炭素 - 炭素不飽和結合を有するもの (71/02 - 14 に優先)	79/02	・ポリアミン [2]
Y	用途に特徴を有するもの	79/04	・主鎖に窒素含有複素環を有する重縮合物; ポリヒドラジド; ポリアミド酸または類似のポリイミド前駆物質 [2]
Z	その他	A	イミダゾ - ル
71/02	・ポリアルキレンオキシド [2]	B	オキサゾ - ル
71/03	・エピハロヒドリン重合体 [5]	Z	その他
71/08	・ヒドロキシ化合物またはその金属誘導体から誘導されたポリエ - テル (C08L71/02 が優先) [5]	79/06	・ポリヒドラジド; ポリトリアゾ - ル; ポリアミノトリアゾ - ル; ポリオキサジアゾ - ル [2]
71/10	・フェノ - ルから [5]	79/08	・ポリイミド; ポリエステル イミド; ポリアミド イミド; ポリアミド酸または類似のポリイミドプリカ - サ - [2]
71/12	・ポリフェニレンオキシド [5]	A	ポリアミド酸または類似のポリイミドプリカ - サ -
71/14	・フルフリルアルコ - ル重合体 [5]	B	熱可塑性ポリイミド (ポリエ - テルイミド)
73/00	グル - プ C08L59/00-C08L71/00 に属さない, 主鎖に酸素または酸素および炭素を含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	C	ポリアミドイミド
73/02	・ポリ酸無水物 [2]	D	ポリエステルイミド
75/00	ポリ尿素またはポリウレタンの組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	Z	その他
75/02	・ポリ尿素 [2]	81/00	主鎖のみに窒素, 酸素または炭素を含みまたは含まずにいおうを含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物; ポリスルホンの組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
75/04	・ポリウレタン [2]	81/02	・ポリチオエ - テル; ポリチオエ - テルエ - テル [2]
75/06	・ポリエステルからのもの [2]	81/04	・ポリスルフィド [2]
75/08	・ポリエ - テルからのもの [2]	81/06	・ポリスルホン; ポリエ - テルスルホン [2]
75/10	・ポリアセタ - ルからのもの [2]	81/08	・ポリスルホネ - ト [2]
75/12	・窒素および活性水素を含み, 該窒素原子がイソシアネ - ト基の一部分でない化合物からのもの [2]	81/10	・ポリスルホンアミド; ポリスルホンイミド [2]
75/14	・炭素 炭素不飽和結合を有するポリウレタン [5]	83/00	主鎖のみにいおう, 窒素, 酸素または炭素を含みまたは含まずにけい素を含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
75/16	・末端の炭素 炭素不飽和結合を有するもの [5]	83/02	・ポリシリケ - ト [2]
77/00	主鎖にカルボン酸アミド結合を形成する反応により得られるポリアミドの組成物 (ポリヒドラジドの C08L79/06; ポリアミド - イミドまたはポリアミド酸の C08L79/08); そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	83/04	・ポリシロキサン [2]
77/02	・ - アミノ - カルボン酸またはそのラクタムから誘導されたポリアミド (C08L77/10 が優先) [2]	83/05	・水素に結合したけい素を含むもの [4]
		83/06	・酸素含有基に結合したけい素を含むもの (C08L83/12 が優先) [2]
		83/07	・不飽和脂肪族基に結合したけい素を含むもの [4]

83/08	・炭素、水素および酸素以外の原子を含む有機基に結合したけい素を含むもの [2]
83/10	・ポリシロキサン連鎖を含むブロックまたはグラフト共重合体（ポリシロキサンに炭素 炭素二重結合をもつ化合物を重合することによってえられるもの C08L51/08,C08L53/00） [2]
83/12	・ポリエ - テル連鎖を含むもの [2]
83/14	・少なくとも 2 個だが全てではないけい素原子が酸素原子以外の結合によって結合されているもの（C08L83/10 が優先） [2]
83/16	・全てのけい素原子が酸素原子以外の結合によって結合されているもの [2]
85/00	主鎖にけい素、いおう、窒素、酸素および炭素以外の原子を含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
85/02	・りんを含むもの [2]
85/04	・ほう素を含むもの [2]
87/00	不飽和炭素 炭素結合のみが関与する重合反応以外の反応によって得られる不特定高分子化合物の組成物 [2]
天然高分子化合物またはその誘導体の組成物 [2]	
89/00	蛋白質の組成物；その誘導体の組成物 [2]
89/02	・カゼイン アルデヒド縮合物 [2]
89/04	・廃材料、例．角、ひずめまたは毛髪、から誘導されるもの [2]
89/06	・皮革または皮膚から誘導されるもの [2]
91/00	油、脂肪またはワックスの組成物；その誘導体の組成物 [2]
91/02	・加硫油、例．ファクチス [2]
91/04	・リノキシン [2]
91/06	・ワックス [2]
91/08	・ミネラルワックス [2]
93/00	天然樹脂の組成物；その誘導体の組成物（多糖類の C08L1/00-C08L5/00；天然ゴムの C08L7/00） [2]
93/02	・シェラック [2]
93/04	・ロジン [2]
95/00	瀝青質材料、例．アスファルト、タールまたはピッチ、の組成物 [2]
97/00	リグニン含有材料の組成物（多糖類の C08L1/00-C08L5/00） [2]
97/02	・リグノ - セルロ - ス材料、例．木材、麦わらまたはバガス [2]
99/00	グル - プ C08L1/00-C08L7/00 または C08L89/00-C08L97/00 に属さない天然高分子化合物またはその誘導体の組成物 [2]
101/00	不特定の高分子化合物の組成物 [2]
101/02	・特定の基の存在に特徴のあるもの [2]
101/04	・ハロゲン原子を含むもの [2]
101/06	・酸素原子を含むもの [2]
101/08	・カルボキシル基 [2]
101/10	・加水分解可能なシラン基を含むもの [4]
101/12	・物理的性質、例．異方性、粘性または導電性、に特徴があるもの [6]
101/14	・水溶性または水膨潤性高分子化合物、例．水性ゲル [6]
101/16	・生物分解性高分子化合物 [7]